

4. 共感してもらえらる大切な

芝園中学校三年

実戸 野乃

コンビニ強盗は犯罪です。たとえ新聞の隅に小さく載るだけだとしても、テレビのニュースで放送されないとしても。コンビニのオナーヤ店員からすると、落ち込み、思い出しては恐怖に怯える出来事だと思えます。この記事の男性がしたことは決して許されるこ

とではありません。

しかし、その一方で彼にそれをさせるまで

に追い込んだのは、他でもない今の社会だと

思います。不景気なこの時代に低賃金で働か

させられる派遣労働者は少なくありません。

働いても働いてもお金がたまらない。

とこの記事の男性は言っています。リーマン

ショック以降、世界経済は悪くなり、日本も

例外ではありませんでした。多くの会社はリ

ストラを實施し、派遣労働者が増えました。

それが格差社会を広げました。この男性は毎日働いても月々の手取りはわずか数万円。犯罪を犯す前の数日間、一日一方丹程使ったことが初めての贅沢だ。たといいます。

この記事の男性が犯罪を犯してしまっただ理由はもう一つありました。それは両親の離婚と虐待という複雑な家庭環境です。かけがえのない存在である親から虐待をされること、どれだけ辛いのか。私には想像もできません。おそらくこの男性はそんな家族から早く逃げ出し自立したいと中卒で派遣労働者になったのだと思います。しかしその結果、職場を短期間で回され親しい人もできず、苦しいのに誰にも相談できなかつた孤独が犯罪につながった。たとえ考えられます。このコンビ二強盗事件は彼のちっぽけな反抗だ。たのではないでしようか。

彼が今回事件を起こすに至るまで、違う形で主張ができていれば、彼が犯罪者になることはなかっただかも。しれません。裁判員からの

手紙に涙を流し、「裏切らない」と誓った彼は、母との関係も修復できると思っています。人はみな、それぞれがたくさんのドラマを持つています。自分のことだけでなく、ほんの少しでもいいから周りの人に関心を持ち、異なる考えがあることを理解しなければいけません。そしてお互いを思いやることで、もつと暮らしやすい社会になるだろうと思いません。また、人は他人を百パーセント理解することはいけません。しかし、人が困ったとき、力になることができるともまた人です。これからは、私も他人のことを知り、力になってあげられる人間になりたいです。